

# グリーンコーヒーって??



焙煎前の生のコーヒー豆でできた飲み物のことです。  
通常グリーンコーヒーはあまり味がしませんが、  
このコーヒーは焙煎したアラビカコーヒー豆に生豆抽出物をミックスさせた  
世界初コーヒーテイストのオーガニックグリーンコーヒーです。

## 別名を『ダイエットコーヒー』

グリーンコーヒーには、栄養素やポリフェノールが豊富に含まれています。  
その代表が《クロロゲン酸》です。  
焙煎過程で熱を加えれば加えるほど、  
減少してしまうクロロゲン酸には高い抗酸化力があり、  
身体を若々しく正常な働きへと戻してくれます。



## 製品の特徴

- 100%オーガニック
- 人工カフェイン、香料、化合物、保存料不使用
- アラビカ種のため、カフェインは少なめ
- パウダー状でお湯にも水にもサッと溶け、ドリップ不要  
淹れたての味でお店でもすぐ導入しやすい
- ブラックコーヒーが苦手な方でも飲める
- 粉を容器に入れて持ち歩けばどこでも飲める
- 調味料として料理に使ったり、お菓子作りにも
- ハラル認証取得

130mlのお湯又は水に  
小さじ1/2杯 (1g) で  
さっぱりアメリカン  
小さじ1杯 (2g) で  
こっくりした味わい



お好みの濃さでお楽しみください



コーヒーは焙煎することにより、風味、香を楽しむものです。

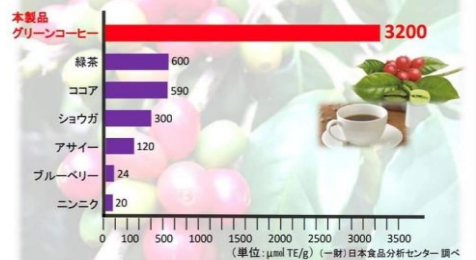
しかし焙煎したコーヒーには有用な栄養成分が減少していることが近年の研究でも証明されてきました。



活性酸素は毎日身体の中に発生し、細胞、遺伝子を損傷し、大半の病気の原因とされています。  
抗酸化力を持つ食品を摂取することにより活性酸素の害を軽減することが重要です。なお抗酸化力を計測する方法にORACがあります。  
本製品のグリーンコーヒーには高い抗酸化力(ORAC値)を持つことが証明されました。

### ORAC値

(抗酸化力: 活性酸素除去能力)



コーヒーの香りや苦み成分の一つであるクロロゲン酸は、加熱で壊れやすいために焙煎時間が長い「深煎り」だと分解されてしまいます。クロロゲン酸を効果的に摂取するためには「浅煎り」で飲むほうが効果的ですが、さらに生豆のまま飲むほうが効果が大きいと言われています。

### グリーンコーヒーに豊富に含まれるクロロゲン酸には.....

- ・動脈硬化予防
- ・高血圧予防
- ・血糖値調節
- ・抗酸化作用
- ・抗菌、抗ウイルス活性
- ・抗ガン作用
- ・整腸作用
- ・肝機能上昇
- ・アルツハイマー
- ・抗肥満作用
- ・脂肪代謝調節作用
- ・口臭抑制作用、虫歯予防
- ・抗疲労作用
- ・抗うつ作用
- ・血流上昇
- ・自律神経調整
- ・美肌
- ・薄毛予防

皮膚のシワやシミ等も、活性酸素によって起こっていることが考えられています。  
この活性酸素を作らせない、あるいは無毒化する、活性酸素によって傷つけられた細胞を修復する働きを持つのが「抗酸化」です。



グリーンコーヒー代理店  
office lino

### お客様の声

血糖値の数値が下がった 気になるお腹周りの贅肉が減った 栄養価も高く手軽で美味しい さらっとして飲みやすい 胸焼けしない シミが薄くなった 髪の毛につやが出た 便秘をしなくなった 洋服のサイズが1サイズダウンした 冷えが改善した 生豆の栄養が摂れるしダイエット効果に期待 美味しいコーヒーを飲みながらダイエットや日焼け止め効果があって一石二鳥以上で嬉しい... など、喜びの声をいただいています!!